

## □ 平林地域まちづくり計画

### 平林地域まちづくり計画

#### 1. 計画の趣旨

本計画は、平林地域の豊かな自然や文化を未来への贈り物とし、この地に暮らす人々それぞれの良さを活かし、お互い知恵を出し合い、協力し合って活気と魅力あふれる地域を目指し、活動することを目的とし策定するものです。

#### 2. 計画の期間

平成 24 年度から平成 26 年度までの 3 年間とします。

#### 3. 平林地域の現状

・平林小学校区は、松沢、小岩内、川部、湯ノ沢、葛籠山、平林、宿田の 7 集落からなり、人口 1,946 人、世帯数 554（H22 国勢調査）の神林地区内では 2 番目に人口の多い地域です。

・南に日本一の「清流荒川」を抱き、東には推定樹齢 850 年の巨木姥杉が生育している薬師岳があり、古くから信仰の対象となってきました。

また、この地域には、歴史的資源が多く、最も代表的なのは、国史跡平林城跡と市の文化財にも指定されている千眼寺の保呂羽堂があります。各集落では、伝統芸能が盛んで川部の大神楽（市の無形文化財指定）、小岩内の獅子舞、松沢獅子舞、宿田の剣舞など、何代にもわたり、大切に継承されてきました。

・圃場整備された広大な田園風景が広がり、主たる産業は農業ですが、年々兼業農家の比率が高くなっており、それに伴いライフスタイル、幸福の質等が多様化してきています。

しかし、殆どの集落で旧態依然とした集落維持作業を課しており、住民の負担感は相当なものがあると推測されます。

・少子高齢化が進み、H17 国勢調査時比較で人口が 9.0%（192 人）も減少しており、今後、集落機能の維持・伝統芸能の存続が難しくなるのではと危惧されています。

#### 【人口・世帯数等の推移】

（国勢調査数値より）

集落名	平成 22 年国勢調査		平成 17 年国勢調査		平成 17 年国勢調査に対する増減			
	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	増減数		増減率	
					人口	世帯数	人口	世帯数
松 沢	241	68	243	64	-2	4	-0.8	6.3
小岩内	145	36	162	38	-17	-2	-10.5	-5.3
川 部	168	44	200	44	-32	0	-16.0	0.0
湯ノ沢	251	73	281	76	-30	-3	-10.7	-3.9
葛籠山	216	68	228	64	-12	4	-5.3	6.3
平 林	497	153	564	159	-67	-6	-11.9	-3.8
宿 田	428	112	460	112	-32	0	-7.0	0.0
	1,946	554	2,138	557	-192	-3	-9.0	-0.5

## 地域の将来像

# 自然と文化、ひとがかがやく平林

### □ 豊かな自然環境を維持し文化を育む郷

- ・ 清流荒川や国史跡平林城跡をはじめとした地域資源の自然環境の維持整備
- ・ ごみ減量やリサイクル運動、エコ活動の推進
- ・ 平林地域の伝統や文化への理解を深め、次世代への継承を支援

### □ 一人ひとりの良さをいかした安心で活力ある郷

- ・ 地域基盤の整備と住民への参画を促す情報発信
- ・ 地域の課題解決と住民交流を推進することと、そのための基盤づくり
- ・ 人材育成
- ・ 地域産業、コミュニティービジネスの発掘、開発
- ・ 災害時の避難対応

### □ 笑顔いっぱい、支えあう元気な郷

- ・ 心と体の健康づくり
- ・ 生活弱者を支える仕組みづくり
- ・ 女性の社会参加への推進
- ・ ボランティア養成
- ・ 敬老会の実施

## 事業計画年度（実施年度：平成 24 年度～平成 26 年度）

基本方針	事業項目	実施年度			備考
		24	25	26	
豊かな自然環境を維持し、文化を育む郷	環境整備事業、荒川クリーン作戦	▶			集落、他団体と連携
	リサイクル、エコ活動の推進		▶		学校と連携
	文化財、伝統への理解を深める		▶		
一人ひとりの良さを活かした安心で活力のある郷	地域内交流事業の開催	▶			
	集落事業支援	▶			
	住民参画を促す基盤整備と人材育成	▶			
笑顔いっぱい、支え合い 元気な郷	健康教室と介護予防事業		▶		地域福祉課、社協と連携
	ボランティア養成		▶		公民館、社協と連携
	敬老会事業	▶			実行委員会人的支援